

導入事例

河西工業株式会社

資料の一元集中管理で
タイムリーな情報配信を実現

スカイコムセキュア・ドキュメント共有・管理サービス「SkyPAS」で、急拡大する海外拠点への情報配信がリアルタイム化され、時短・効率化に大きく貢献しました。

導入前の課題と導入後の効果

課題 1

分散管理している
資料を一元管理したい

課題 2

海外拠点へタイムリー
に情報配信したい

課題 3

専用システムの
保守費用を抑えたい

導入
効果

資料を一元集中管理することで時短・業務効率化
拠点へのリアルタイムな情報配信により意思決定のスピード化
ランニングコストを15%削減

Kasai <http://www.kasai.co.jp/>

自動車内装部品の独立系総合メーカーである同社は、自動車用内装トリムを中心として全自動車メーカー（OEM）とのビジネスの門戸を拡げ、高級ブランド車から軽自動車、商用車に至る幅広い得意先ニーズに応えるために、企画・開発・設計・実験、そして生産に至る一貫した体制で高品質、低コストの製品づくりを追求しています。また、日本国内はもとより、北米・欧州・アジアなど、世界各地にネットワークを広げ、グローバルな供給体制を確立しています。



河西工業株式会社
開発統括部 BOM推進課
課長

石川 幸雄 氏



河西工業株式会社
開発統括部 BOM推進課

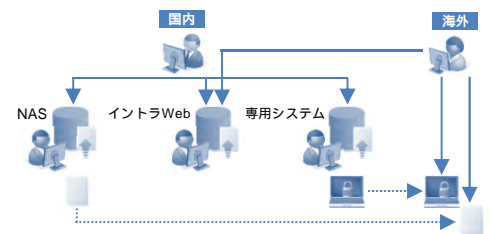
橋本 隆史 氏

1 海外拠点へのタイムリーな情報配信を安全に

自動車内装部品の独立系総合メーカーである河西工業株式会社は、近年、日本国内はもとより、北米・欧州・アジアなど、世界各地にネットワークを拡げ、グローバルな供給体制を確立しているが、海外拠点における設計・生産の急拡大に伴うインフラの整備が追いついていない状況にあった。そうした中、2016、2017年度は、北米、タイ等の現地設計部門拡大を予定していたため、インフラの整備が急務となっていた。喫緊の課題となっていたのは、海外拠点へのタイムリーな情報配信。これまでは紙に印刷したものを都度配布したり、秘匿性、機密性の高い技術標準資料などは、万全のセキュリティ対策を施した上でスタンドアロンPCに入れ、PCごと海外拠点に配布していたが、資料更新の際はPCを一旦本社に返送してもらい、PC上のデータをアップデートした後再配布するといった、手間のかかる運用・管理を行っていた。

国内拠点においては資料をNAS、イントラネット、専用システムで分散管理していたが、分散しているが故に使い勝手が悪く、また専用システムに係る保守費用が高いといった課題も抱えていた。

日本国内の社内イントラネットからしか閲覧できない資料もあり、グローバルで活用できる対応も考慮しなければならなかったが、海外拠点に公開するとすると、やはりセキュリティ面で不安があった。



2 セキュリティやユーザビリティ面において高評価

そこで選択されたのが、スカイコムセキュア・ドキュメント共有・管理サービス「SkyPAS」。

採用理由はセキュリティ面で、不正持ち出し抑止として資料のダウンロード可否制御、印刷制御ができること、盗撮抑止として資料閲覧時のモニタ表示にユーザ名等の透かしが表示できる* ことにあった。

ユーザビリティ面においても、高速な全文検索が行え

るとともに、マニュアルを見ずとも直感的に操作できること、WEBブラウザベースなので海外拠点へ容易かつスピーディに展開できることも評価点としてプラスであった。また、スカイコムはPDF専門メーカーとして、地方自治体・官公庁・独立行政法人をはじめ、民間大手、金融機関等へ豊富な導入実績があるという安心感も採用を後押しした。

3 時短・効率化に貢献、ランニングコストも15%削減

スカイコムの「SkyPAS」で資料を一元集中管理することで、高速な全文検索と相まって資料を跨いだ横断的なファイル検索が行えるようになったとともに、よく利用する資料にはブックマークをつけておけるため、目的の資料を探す手間が省け、時短・業務効率化に貢献している。海外拠点ユーザからは、これまでタイムラグのあった情報の取得がリアルタイムで行えるようになり、意思決定が素早く行えるようになったと評価が高い。システム管理者からも、簡便なアップロード機能や、AD連携* によるユーザ管理、ブラウザベースでの利用となるため、表示の不具合が少なく、インストールも楽といった評価を得ている。

これまで設計技術標準資料は専用システムで管理していたが保守費用が高く、SkyPASにリプレースしたこと

で、ライセンス数は143倍増えたにも関わらず、保守費用を15%削減できた。国内、海外拠点からもSkyPASへの期待は大きく、それに応えられた結果となった。



* カスタマイズ機能となります。

本事例の記載は、2016年7月現在のものです。